

吉井健太郎

チェロコンサート

Cello
J.S. Bach
G. Casadio



Cello

30年にわたりウィーン交響楽団首席チェリストをつとめた

吉井健太郎



program

J.S. Bach

無伴奏チェロ組曲 より

入場無料

協力/ media CHAPA

会場

日時

平成30年11月17日(土)

石川県立歴史博物館 11時より

石川県立伝統産業工芸館 15時30分より



お問合せ：石川県立歴史博物館 076-262-3236 石川県立伝統産業工芸館 076-262-2020

吉井 健太郎

Yoshii
Kentaro



1954年 東京生まれ。
 6歳からNHK交響楽団のチェロ奏者であった父の手ほどきでチェロを始める。
 東京芸術大学高等部在籍中に三木敬之氏に学ぶ。
 1970年10月 16歳で単身ウィーンに留学。
 KonservatorlumとHochschuleの両校にてProf.Hubner,Herzer,Luitzの各氏に師事。
 1973年7月(18歳)ウィーン交響楽団オーディションに合格。
 100年以上の歴史ある楽団の初めての東洋人採用となる。
 1979年(25歳)同オーケストラの首席チェリストになる。
 ピエルフルニエ、ヨゼフシュタルケルの各マイスタークラス参加。
 夏のプレーゲンツ音楽祭時に、"SOS-Kinderdorf" 活動に参加。
 (SOS-Kinderdorf=社会的孤児の支援活動)
 1998年 日本で初めてリサイタルを開催。
 その時に、故園伊玖磨氏から「無伴奏チェロソナタ」と「ヴァイオリンとチェロのための対話」を贈られ、リサイタルで初演。
 2000年 横浜開催「DAN YEAR 2000」に招聘され再演。
 (ヴァイオリンはウィーンフィルのコンマスのライナー・キュッヒル氏)
 同年11月には東京の庭園美術館(旧朝香宮邸)ホールで日本舞踊家・西川祐子氏(西川流宗家)と「日舞とチェロのジョイントコンサート」で共演。
 2002年 天皇后両陛下のウィーン訪問の際、歓迎レセプションで皇后陛下のピアノトリオ演奏で共演。
 (ヴァイオリンはライナー・キュッヒル氏)
 2006年 永年の音楽活動が評価され、オーストリア国より「プロフェッサー」の称号授与。
 2013年 ウィーン交響楽団(40年在籍内34年間首席)を退団し現在はソロチェリストとしてヨーロッパ各地で演奏活動を続けている。
 2014年5月15日に第62回神宮式年遷宮を祝い、伊勢の神宮内宮参集殿能舞台において奉納演奏を行う。

2018年秋 来日演奏スケジュール

- 11月17日(土)
 - 11:00～ 石川県立歴史博物館 (石川)
 - 15:30～ 石川県立伝統産業工芸館 (石川)
- 11月18日(日)
 - 湯涌自然音楽祭2018にて演奏予定
 - 19:30～ クラシックカフェ ヤギヤ (石川)
- 11月23日(金)
 - 15:00～ 創造空間 かめのす (大分)
- 11月25日(日)
 - 18:00～ ヒストリア宇部 (山口)
- 11月26日(月)
 - 14:00～ 朴の森・耕心の里 (山口)
- 11月29日(木)
 - 19:00～ 雉子神社・参集ホール (東京)
- 12月4日(火)
 - 19:00～ 小山台会館ホール (東京)



Suiten für Violoncello solo
Johann Sebastian Bach

■プレス版CD/2枚組/3000円
 ■バツハ無伴奏チェロ組曲 全曲

DISC 1
 第1番 ト長調 BWV1007
 1.前奏曲 2.アルマンド 3.クワランツ 4.サラバンド 5.メヌエット 6.ジーク
 第2番 ハ長調 BWV1008
 7.前奏曲 8.アルマンド 9.クワランツ 10.サラバンド 11.グーレ 12.ジーク
 第3番 ハ短調 BWV1011
 13.前奏曲 14.アルマンド 15.クワランツ 16.サラバンド 17.ガヴァット 18.ジーク

DISC 2
 第4番 ニ短調 BWV1008
 1.前奏曲 2.アルマンド 3.クワランツ 4.サラバンド 5.メヌエット 6.ジーク
 第4番 変イ長調 BWV1010
 7.前奏曲 8.アルマンド 9.クワランツ 10.サラバンド 11.グーレ 12.ジーク
 第5番 ニ短調 BWV1012
 13.前奏曲 14.アルマンド 15.クワランツ 16.サラバンド 17.ガヴァット 18.ジーク

お問い合わせは **media CHAPA**

メディアチャパ 検索

伝統あるウィーン交響楽団で
 首席チェリストとして活躍した吉井健太郎の
 『バツハ無伴奏チェロ組曲 全曲』CD化!